



## 日頃から火災や災害に備える 令和3年南関町消防出初式

町は1月9日、令和3年南関町消防出初式を大津山グラウンドで開催し、消防団員125人が出席しました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため式典のみ行い、消防活動に功績のあった団員へ表彰が行われました。

大里義明団長は「火災だけでなく自然災害や、変化する社会環境に迅速に対応し、消防団の体制や役割を考えいく必要がある」とあいさつし、火災や災害から住民の安心安全な暮らしを守る決意を新たにしました。

### 【町長表彰】

#### ●防火水槽建設協力者表彰

山田 利幸さん（肥猪町）  
鶴 信二さん（肥猪町）  
吉永 光治さん（関 東）



▲出動人員報告



▲式典の様子

## 町立図書館の蔵書点検作業に 伴う臨時休館

蔵書点検作業のため、図書館を臨時休館します。  
期間中の本の返却は返却ポストへお願いします。

DVD・紙芝居については、開館後に返却してください。

・期間 2月15日月～25日木



南関町立図書館 ☎53-3746

## 南関そうめんの顔として尽力 井形アサカさん

町は、南関町の特産品である「南関そうめん」の伝統を現在に引継ぎ、猿渡製麺所9代目として生産技術の継承と後継者の育成に尽力し、業界全体の再興、発展に多大な貢献をしたとして、昨年10月20日に85歳で亡くなった故井形アサカさん（関村）を表彰しました。

12月16日の表彰式には、娘の師富直美さん（関村）と、孫で10代目の師富慶太朗さん（関村）が出席し、町長から表彰状を受け取りました。

直美さんは「周りの皆さんのおかげ。本人も大変喜んでいると思います」と話し、慶太朗さんは「普段は優しい祖母だったが、そうめんづくりのことになると厳しかった」と話しました。



▶尚美さん（中央右）、  
慶太朗さん（中央左）

## オリジナル箸を開発 南関二小3年生×株式会社ヤマチク

南関第二小学校（隈部孝二校長）3年生15人は、総合学習の時間で株式会社ヤマチク（山崎清登代表取締役）社員の雪野真理子さん（上長田）を講師に「お箸」の授業を受けています。10月から工場見学、お箸のマナー講座を経て、12月24日の授業では、「小学3年生が正しく持てる箸を作ろう」をテーマにオリジナル箸のデザイン制作を行いました。

児童は2つの班に分かれて、箸の持ち手や箸先の形、色や配置を相談しながらデザイン画を作成しました。児童からは「デザインを考えるのが難しかった」「箸ができるのが楽しみ」「お客様に買ってもらえたうれしい」との声が聴かれました。

今後、デザイン画をもとにお箸を加工・塗装し、1月の授業でお披露目、その後販売していく予定です。



## 住民の暮らしを守る拠点に

### 南関分署安全祈願祭

有明広域行政事務組合消防本部荒尾消防署南関分署の庁舎建設工事安全祈願祭が12月21日、建設地である旧南関高校跡地で行われました。

祈願祭には同組合員や町関係者など30人が出席し、玉串を捧げ工事期間中の安全と円滑な施工を祈願しました。

施主を代表して有明広域行政事務組合代表理事の浅田敏彦荒尾市長が「災害などにも即応した消防体制を確立することが喫緊の課題となってくる。新庁舎が住民の安心安全な暮らしを支える基幹施設なるよう建物の無事完成をお祈りする」とあいさつしました。

新庁舎は鉄筋コンクリート造りの2階建てで、今年の8月に工事が完了し、10月に開庁する予定です。

また、屋上的一部分に救助や消火活動などの訓練スペースを設け、消防活動や災害時の緊急対策拠点として機能します。

▶伝達式に出席した美代子さん  
（中央左）、尚平さん（左）



## 旭日単光章を受賞 橋本義治さん

昨年9月20日に76歳で亡くなった元町議会議員の故橋本義治さん（上長田）への叙勲伝達式を12月24日、町役場で行い、妻の美代子さんに佐藤町長から旭日単光章が伝達されました。

義治さんは、平成2年から平成22年までに計4期、16年間にわたり町議会議員として在職。また、町議会産業厚生常任委員会委員長を務め、町の発展に尽力しました。

伝達式に出席した妻の美代子さんと子の尚平さんは「地域の皆さんに支えていただいたおかげ。人のために働くことが好きで、本業の建設業より議員として活動していた時の方が生き生きとしていた」と懐かしそうに話しました。



▲▼神事の様子

